

環太平洋文明研究センター

環太平洋地域における人間＝環境関係の人類学的検討グループ 2016 年度第 1 回研究会

下記の通り、研究会を開催いたします。ご関心をお持ちの皆様にはご参加頂ければ幸いです。どうぞふるってご参加ください。

記

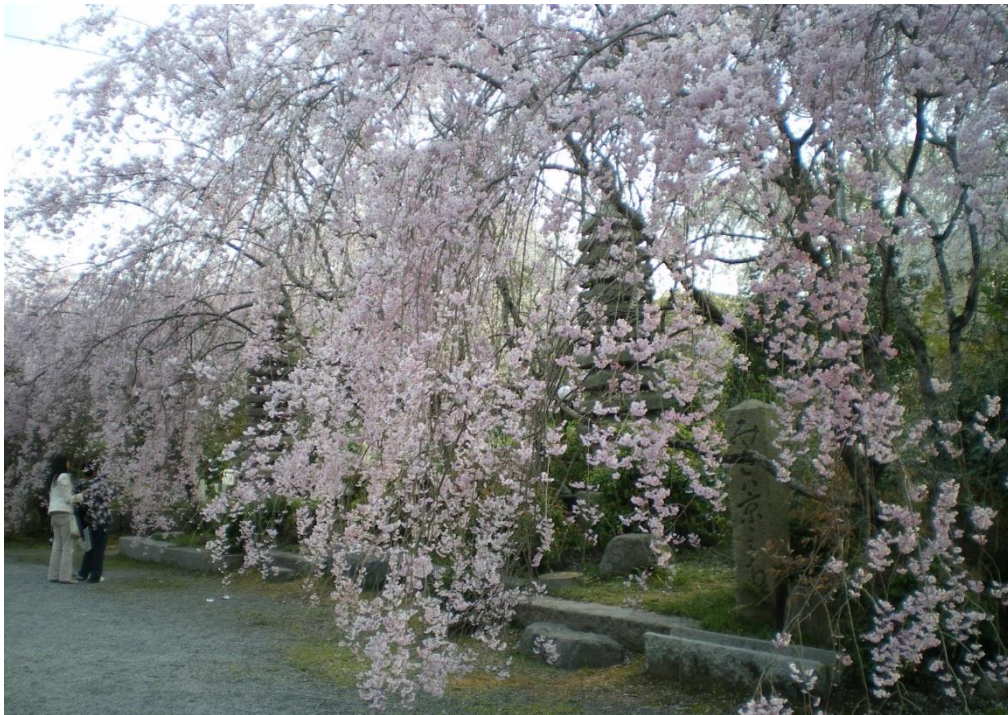
日時：2016 年 7 月 12 日（火）16:00～17:30

場所：立命館大学衣笠キャンパス至徳館 304 西会議室

日本における風致保全活動の思想と技術

—近代京都における農学・造園学の実践に着目して—

岩田京子（立命館大学大学院先端総合学術研究科一貫制博士課程）



日本では 1919 年に制定された都市計画法で風致地区制度が発足して以来、地域社会において風致の保全が試みられてきた。近代の京都市では、東京帝国大学を中心とする学界で形成された森林の風致や特定の植生景観に関する議論が、一定の影響力をもった。本報告では環境認識にまつわる自然科学的知見の展開を考える事例として、1920 年代～30 年代の京都市における農学や造園学による景観の創造・改変を検討する。

主催：「環境考古学を機軸とした人類学的「環太平洋文明学」の構築」（科学研究補助金基盤研究（A）2016 年度）